

# 経営比較分析表

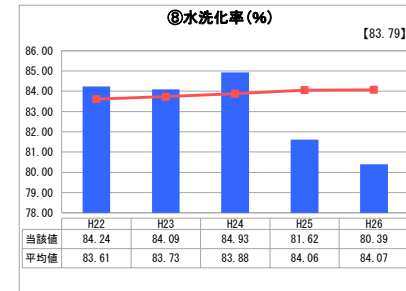
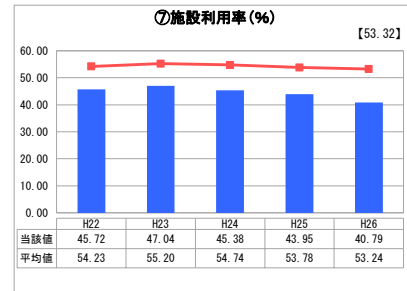
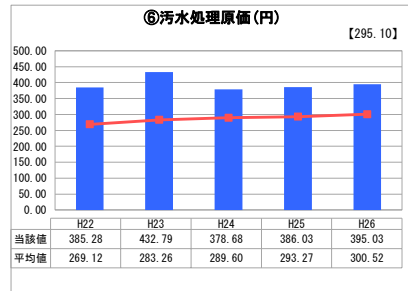
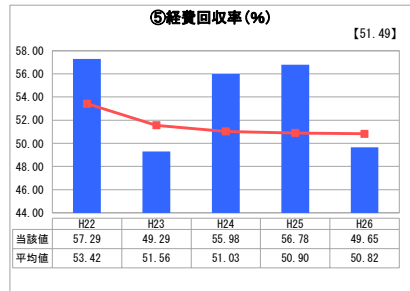
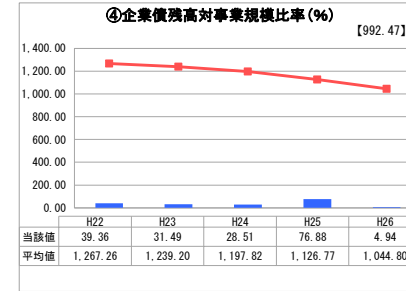
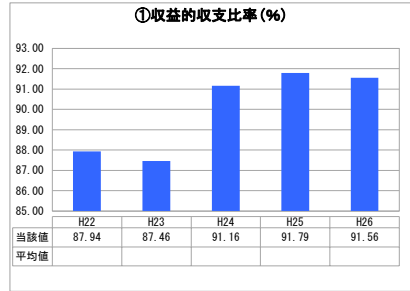
岐阜県 恵那市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	
法非適用	下水道事業	農業集落排水	F2	
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20㎡当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	4.71	102.34	3,726

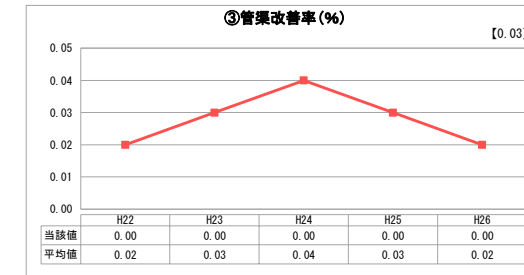
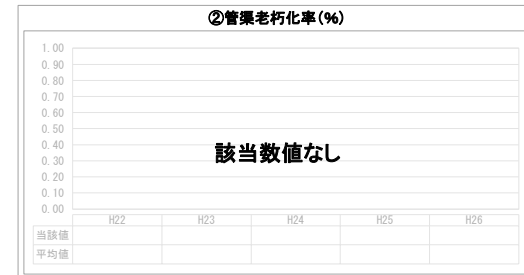
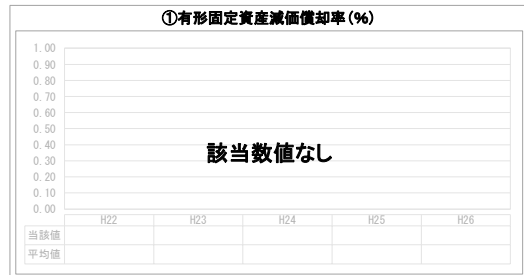
人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
53,052	504.24	105.21
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km <sup>2</sup> )	処理区域内人口密度(人/km <sup>2</sup> )
2,478	6.54	378.90

グラフ凡例
■ 当該団体値(当該値)
— 類似団体平均値(平均値)
【】 平成26年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

①収益的収支比率(%)  
H22年度から上昇しており、H24年度以降の3ヶ年は91%を推移している。

④企業債残高対事業規模比率(%)  
今後、見込まれる、処理場や管渠の老朽化による更新等、地方債の借入には、投資規模・収益の適正を検討する必要がある。

⑤経費回収率(%)  
40%後半から50%後半を推移している。処理場の統廃合の影響により下落したが、類似団体平均値と同程度である。一般会計の繰出金の負担を軽減するよう経費削減や収益確保等、検討する必要がある。

⑥汚水処理原価(%)  
水洗化率が低く、点在する処理場の維持管理に係る経費等のため、類似団体平均値より高い。H22年度からほぼ横ばいである。

⑦施設利用率(%)  
類似団体平均値より低く、H23年度から下落傾向である。

⑧水洗化率(%)  
処理場の統廃合の影響により、H25年度に下落した。それ以前は、類似団体平均を上回っている。

以上から、経営の健全性・効率性は、類似団体平均値より比較的高く、安定している。処理場の統廃合を実施し、6から4施設となり、経費削減に努めた。また、今後も、一般会計の繰出金の負担を軽減するよう経費削減や収益確保等、経営安定化に向けての検討をする必要がある。

### 2. 老朽化の状況について

4処理区の中において、早いもので、H7年度から供用開始をしています。公共下水道事業や特定環境保全公共下水道事業と同様に、管渠の改築等の必要性を的確に把握し、計画的な更新を検討する必要があります。

## 全体総括

経営状況は、安定しているが、当市の人口は、近年減少傾向が続いており、また、節水型設備の普及により、処理水量は減少傾向であるため、施設利用率等、課題となっている。

管渠の更新は、管渠の改築等の必要性を把握し、計画的な更新を検討する必要があります。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。

※ 平成22年度から平成25年度における各指標の類似団体平均値は、当時の事業数を基に算出していますが、企業債残高対事業規模比率及び管渠改善率については、平成26年度の事業数を基に類似団体平均値を算出しています。